

## 総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	地域特性を活かした魅力ある拠点の形成を図ります〔1－4〕
②目標値	指標：新鳥栖駅利用者数 (H28)現状値 2,470 人⇒H28 年度末 3,212 人 (H32)現状値 2,470 人⇒H32 年度末 6,180 人
③今年度の取組方針	・九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツト)を誘致した地元自治体の役割として、事業推進、資金収集活動、PR活動を積極的に行っていきます。
④上半期の取組内容	事業推進については、定期的に会議を開催し、それぞれの団体の情報共有等を行っています。 資金収集活動については、市長によるトップセールスを行いました。 PR活動については、まつり鳥栖へのパレード隊による施設及び治療方法等についてPRを行いました。
⑤下半期の取組内容	事業推進については、定期的な会議へ出席し、それぞれの団体の情報共有を図っています。 また、産総研九州センター、九州シンクロトロン光研究センター、サガハイマツト、鳥栖市の4者で包括的な連携・協力に関する覚書を締結し、今後の連携事業推進について検討することとなりました。
⑥数値目標の結果	新鳥栖駅利用者数：平成26年度 2,470 人⇒平成27年度 2,955 人
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	平成29年4月に3室目治療室がオープンする予定であり、今後も、財団等と連携を図り事業の推進に努めます。

## ◇副市長の指示

上半期

今後も財団との連携を図り、事業推進等を図っていくこと。

下半期

4者による包括的な連携・協力を今まで以上に推進するとともに、具体的な連携事業について検討すること。

## 総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	地域間交流・広域連携の取組を進めます〔6－5〕
②目標値	指標：広域連携事業数 現状値10事業⇒(H32)12事業
③今年度の取組方針	・筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会を中心として、現在実施している事業の確実な実施と住民サービスの向上につながるような新たな事業の検討を行っていきます。
④上半期の取組内容	筑後川流域クロスロード協議会については、7月に総会を開催し、今年度の事業方針等を決定し、着実に事業を進めています。特に、久留米シティプラザオープン記念として、サガン鳥栖のパブリックビューイングを六角堂広場で開催し、約600人の参加がありました。 グランドクロス広域連携協議会については、各部会（企業誘致部会、観光部会、医療資源活用研究部会）を開催しています。
⑤下半期の取組内容	筑後川流域クロスロード協議会については、2月に婚活バスツアーを実施し、定員を超える申し込みがあったところです。 グランドクロス広域連携協議会については、各部会を開催しておりますが、医療資源活用研究部会については、今後方向性等を検討することとしています。
⑥数値目標の結果	現状値10事業に婚活バスツアーを新たに実施したので、11事業となりました。
⑦成果と課題（次年度に向けて）	広域での取組はそれぞれの自治体間の調整が必要ですが、今後も新たな取り組みの検討を行ってまいります。

## ◇副市長の指示

上半期

今後も、筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会との連携を進めること。

下半期

筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会ともに、情報共有に努め、今後も新たな取組について検討を行っていくこと。

## 総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	公共施設マネジメントを行います〔6-4〕
②目標値	指標：公共施設等総合管理計画策定率等 (H28) 公共施設等総合管理計画策定率 100% (H32) 資産老朽化比率 57.9%(現状値)以下
③今年度の取組方針	・平成28年度早々に公共施設白書(仮称)を策定・公表し、今年度中に公共施設等総合管理計画の策定を行います。
④上半期の取組内容	5月に人口動向、財政動向を含め、公共施設等の現状をまとめた公共施設等白書を策定し、併せて市ホームページで公表を行いました。 また、公共施設等総合管理計画の策定に向けて、国のガイドラインに基づき、素案の策定作業を継続中です。 8月には、鳥栖市庁舎のあり方と整備について調査及び検討を行うため、公共施設等総合管理計画策定委員会内に「鳥栖市庁舎に関する庁内検討会」を設置し、検討をはじめました。
⑤下半期の取組内容	平成28年12月に素案を策定し、平成29年1月からパブリックコメントを実施し、年度内には計画を策定することとなります。 また、鳥栖市庁舎については、来年度に新市庁舎の基本計画を策定することとしました。
⑥数値目標の結果	公共施設等総合管理計画策定率：100%達成見込み
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	次年度については、総合管理計画の着実な実施及び新市庁舎の基本計画策定に向けた取組みを強化します。

## ◇副市長の指示

上半期

年内の素案策定に向け取組みを進めること。

下半期

公共施設等総合管理計画については、その着実な実施に向けて鋭意取り組んで行くこと。また、新市庁舎整備については、基本計画の策定に向けて鋭意取り組んで行くこと。

## 総合政策課長の仕事宣言！ 進行管理表

総合政策課長 松 雪 努

①重点施策項目名	第6次鳥栖市総合計画後期基本計画の着実な推進を図ります
②目標値	指標：目標人口 現状値 28.3月末 72,694人⇒(H32)75,000人
③今年度の取組方針	・平成28年度は後期基本計画スタートの年であり、計画の着実な推進を図るための進行管理を行っていきます。将来都市像「住みたくなるまち鳥栖―“鳥栖スタイル”の確立―」の実現のため、問題意識の全体的な共有を図るとともに、対応策について調整を図っていきます。
④上半期の取組内容	平成28年度からスタートした後期基本計画に基づき、種々の事業を推進しているところです。 また、事務事業個票、財政の見通しなどを作成し公表を行いました。今後も必要に応じ、見直しを行い、社会の変化や市民のニーズに的確に対応できるようにしていきます。
⑤下半期の取組内容	平成29年度からの事業推進に当たり、一部の取組項目を見直すこととし、平成29年3月議会に議案として提案したところです。
⑥数値目標の結果	平成29年12月末現在の住民基本台帳人口：72,832人
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	PDCAサイクルを意識し、平成29年度から事務事業の点検を行うこととしています。 今後、この一連の流れの中で、再検証も考慮してまいります。

## ◇副市長の指示

## 上半期

今年度からスタートした後期基本計画についてPDCAサイクルを念頭に進行管理を行うこと。

## 下半期

次年度以降も社会変化や市民ニーズに的確に対応できるよう、課題や情報の共有を図り、後期基本計画の着実な推進に努めること。